

秋空の下、高校生  
懸命に演技し笑顔

高校「体育の部」

津山商業高校（山北）で5日、「第92回自彊（じきよう）祭 体育の部」が開かれ、リレーや綱引き、応援合戦など多彩なプログラムに生徒や声援を送る保護者らの笑顔が弾けた。前日まで降っていた雨もあがり、秋空の下、全校生徒約570人が青、桃、赤の3団に分かれ、男女混合リレーからスタート。男子女装リレーや竹取競争、

玉入れ、ムカデ競争などが次々に行われ、体育部対抗リレーはそれぞれユニフォームを着た部員が、大声援を受けながらバトンをつないだ。

また、「女騎馬戦」では、団の色の帽子をかぶった選手が他の2団の帽子を奪おうと、熱い「乙女の戦い」を繰り広げ、応援席は大いに盛り上がった。この日は津山東高校（林田）でも「東雲祭」体育の部が開かれた。また、津山高校（椿高下）は「十六夜祭」



盛り上がった体育部対抗リレー

の日程を順延し、体育の部は8日に行う。